

常金丸学区まちづくり推進委員会

委員長 柳田 眞良

（問合せ先） 0847-57-8135（常金丸交流館）

事業内容

- (1) 世代間交流事業（8月10日 交流館つねかねまる 70名参加）
- (2) 子育て支援事業（通年9回 常金丸公民館 115名参加）
- (3) 小地域三世代交流（通年 9自治会 250名参加）
- (4) 小学生低学年地域の人々との交流（通年9回 常金丸小学校 570名参加）
- (5) 三世代交流グラウンドゴルフ（3月4日 常金丸小学校 85名参加）
- (6) ヤングボランティア福祉体験学習（6月9日 常金丸小学校 40名参加）
- (7) 福祉関係研修事業（12月12日 常金丸公民館 115名参加）
- (8) 常金丸学区防災訓練（10月23日 常金丸小学校 200名参加）
- (9) 学区夏まつり（中止）
- (10) 学区ふれあいまつり（11月12・13日 常金丸公民館 500名参加）
- (11) わがまちウォーキング（11月12日 学区内 50名参加）
- (12) ゴミ0プロジェクト（11月12日 学区内 50名参加）
- (13) 情報誌発行（年6回発行 学区内）
- (14) 地域住民対象講演会（1月21日 交流館つねかねまる 100人）
- (15) 公衆衛生事業（11月22日 川井谷クリーン作戦 50人）
- (16) まちづくり推進委員会運営事業（通年 常金丸公民館）
- (17) 開館記念行事等積立事業（事業実施2024年度）



防災訓練にて防災頭巾作り



ゴミ0プロジェクト



ヤングボランティア福祉体験学習

成果

コロナ禍でどの事業も開催・内容・方法を検討し、役員と相談しながら実施することができた

課題と課題解決にむけて

来年度に向け、事業の見直しも視野に入れて計画するとともに、地域活動をさらに活性化するようまちづくり推進にかかわる人材育成をめざす

小学校低学年と地域の人々との交流

月一回程度、5校時終了後の放課後を利用して、低学年児童の希望者を対象に、福祉を高める会役員や事業の内容に合わせて地域の名人らが小学校へ出向いて、昔遊びや季節にちなんだ遊びを通して交流事業を行っています。

内容は、紙ひこうきを作って飛ばしたり、けん玉をしたり、あやとり・おじゃみ・コマ回し・輪転がし・ゴム飛びなどの昔あそびや七夕飾り作りや凧作りなど、季節の行事にそった工作、グラウンドゴルフなどの遊びを通して、児童同士の交流も深まり、地域の方との交流も広がっています。

この交流事業は、2008年から行われており、低学年が高学年より1時間早く終了する6時限の45分間を利用し活動することから、高学年と一緒に下校でき児童の安全にもつながっています。また、低学年の時期に交流することで、4年生の福祉体験学習、5年生の農業体験、6年生の菊づくり、郷土学習へとつながっています。



←凧作り



よーいどん!!!



えいっ

七夕飾り☆多
上手にできた～



めんこ遊びのコツを教えてもらったよ